

# 福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社ダイワス
代表者名	森重 利之
所在地	福岡市東区二又瀬 17-5
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) -
業種	サービス業
電話番号	092-623-3939
ホームページ	<a href="https://www.daiwas.com/">https://www.daiwas.com/</a>

Well-being 向上 に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"><li>・男性の社員が多いが、両立支援のための育児休暇取得（パパ育）を会社からも促し、スムーズに取得しやすい環境を整備している。</li><li>・できるだけ定時に帰宅できるように、慣習からくる不必要的業務を見直し業務時間の短縮に努めている。</li></ul>		
	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

## ■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名：株式会社ダイワス

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs															
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		SDG1	SDG2	SDG3	SDG4	SDG5	SDG6	SDG7	SDG8	SDG9	SDG10	SDG11	SDG12	SDG13	SDG14	SDG15	SDG16	SDG17			
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		・清掃業のため70代以上が多く在籍している。(最高齢は86歳)体調の変化や生活の都合などで、休みが取りやすいようワークシェアを行っている。					○		○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・現場作業以外の事務員はフレックスタイムで出勤している。					○		○	○								
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		ハラスメントの相談窓口は社長直通のラインを設け、各現場に掲示している。					○		○	○							○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・終礼を廃止し、できるだけ定時で帰宅できるように促す。・営業目標などの数字を設けず、無駄なプレッシャーやストレスが無いよう配慮している。			○		○		○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・国家資格であるビルクリーニング技能士の受験費用は全額会社が負担し、集合研修や試験日は出社扱いしている。・社内に資格取得のための訓練スペースを設けている。			○	○		○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・ごみはすべて分別し、推進のための掲示も行っている。・ペットボトルキャップを集めて海外のワクチンなどのチャリティに利用している。・業務上で発生した廃棄物は、廃棄物業者に有償で処理をしてもらっている。			○		○			○	○	○						
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギー・再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○		・昨年社屋に300万円以上をかけソーラーパネルを設置。・すべての照明をLEDに交換。					○			○		○	○					
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○		・清掃業のため洗剤に含まれる界面活性剤の排出に注目してきましたが、今年設備投資し、使用後水に戻るアルカリ電解水を導入。洗剤の代わりに活用中。					○				○	○	○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・節水のため洗濯機を大小2台設け、洗濯量によって使い分けている。・小便器を設け、流す水を最小にしている。					○				○							
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		・品質管理のためインスペクター資格者を配し、現場のチェック、結果のフィードバックを行っている。			○								○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・代表が公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の理事を務めており、公益活動を行っている。・メガソーラーパネルの洗浄作業を行っており、発電効率の向上に貢献している。			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・クラウドのパスワードによるアクセス制限・過去の紙媒体は施錠され且つ入室者が制限された倉庫に保管されている。															○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			・コンプライアンスの重要性と、守らなかった時のデメリットなどを掲示して周知。															○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○			・経営理念を明文化し掲示している。・ラインワークスなどデバイスを使って共有。									○	○					○	
【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○		・業務遂行に重要なデータをクラウドに移行。・川が近いため水害対応の保険に加入。										○	○	○	○	○	○	